NEW

OMRON

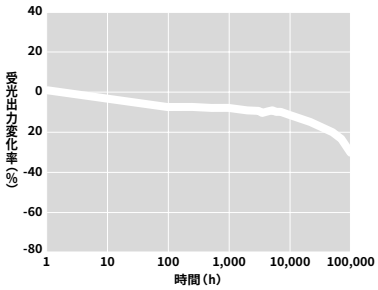
セーフティライトカーテン形F3SNシリーズ用 メンテナンスツール

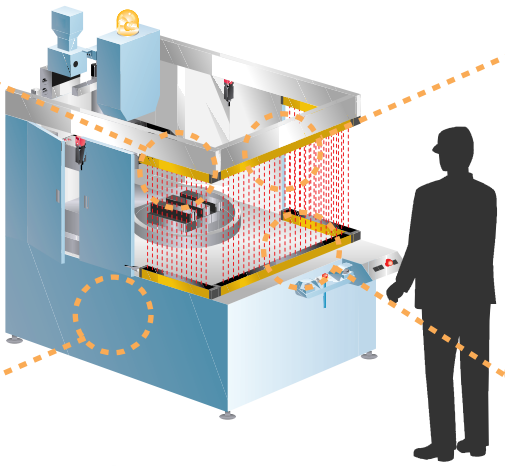
形F39-MT11

安全システムの「予防保全」をバックアップ

■安全をサポートするセーフティライトカーテン。故障してからの交換では、それだけロスタイムは大きくなります。

投光LEDの光量低下





レンズ面の汚れ

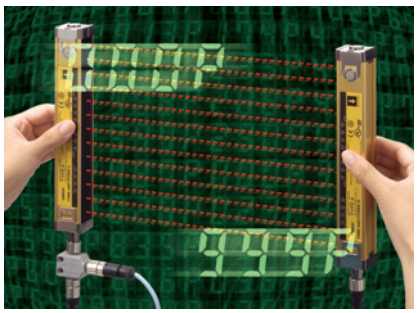
振動による光軸のズレ

セーフティリレー寿命

■メンテナンスツールを使った定期的な状態チェックで、安全システムの安定稼働をサポートします。

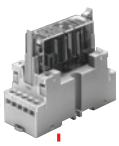
受光量デジタル表示

レンズ面の汚れ、光軸のズレ、投光パワー低下など受光量ダウンがないかをデジタル数値でチェック。



出力開閉回数モニタ

ライトカーテンに接続されたセーフティリレーの接点開閉回数をチェック。交換時期の目安に。

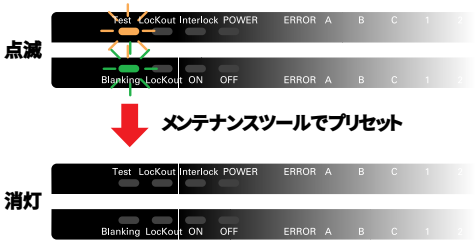


セーフティリレー

メンテナンスツール
形F39-MT11

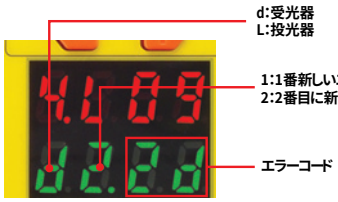
通電時間カウンタ

ライトカーテンの表示灯点滅で点検時期をお知らせ。チェック完了後に表示灯を消灯し、次のチェック時期をプリセット。



エラーコード履歴表示

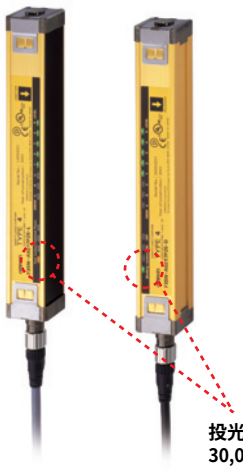
ライトカーテン本体のエラー表示灯よりも詳細なエラー情報で、迅速な復旧をお手伝いします。



例:受光器の電源電圧エラー

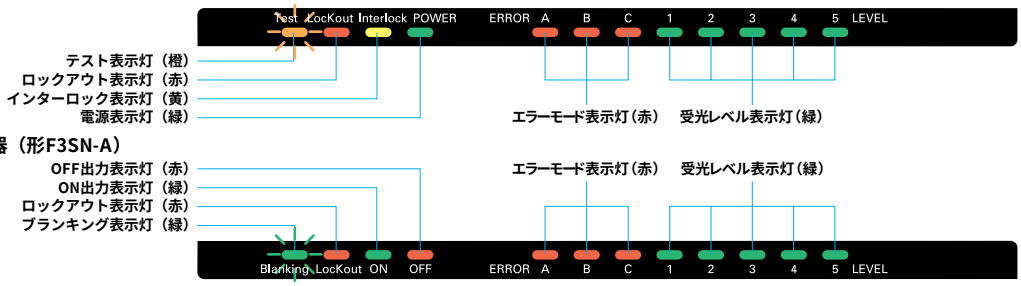
安全をサポートするオムロン
SAFETY
OMRON

■形F3SNシリーズの通電時間通知機能



セーフティライトカーテン形F3SN-Aシリーズ、形F3SN-Bシリーズ、形F3SH-Aシリーズには、安定して継続使用いただくためにお客さまに定期点検タイミングをお知らせする通電時間通知機能が装備されています。使用開始からの累積通電時間が30,000時間を越えた時点で本体の表示灯の1つを点滅させて、定期点検タイミングをお知らせします。

●投光器（形F3SN-A/形F3SN-B/形F3SH-A）



●受光器（形F3SN-A）

投光器・受光器それぞれ累積通電時間が
30,000時間を越えると、表示灯が点滅します。

■通知発生時のメンテナンスツールの活用

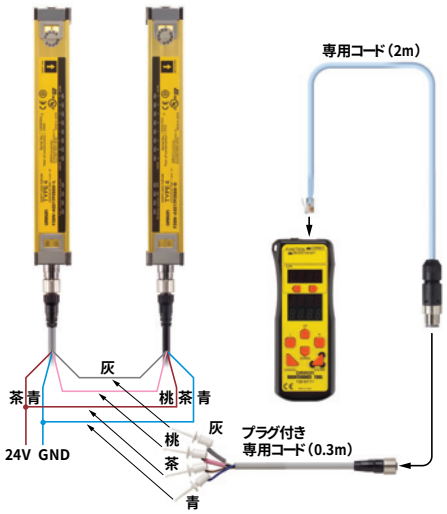
- **受光量がダウンしていないかを確認**
- **次回の定期点検の時期を設定**
- **30,000時間お知らせの表示灯点滅を停止（セーフティライトカーテン本体に点滅停止機能はありません。）**

■接続方法

・ライトカーテンに3端子分岐コネクタを取付ける場合

・コントロールユニット形F3SP-B1Pに3端子分岐コネクタを取付ける場合

・3端子分岐コネクタを使わずに端子台の配線個所を利用する場合



■種類/標準価格

形状	形式	適用センサ	標準価格（¥）	付属品
	形F39-MT11	形F3SN-Aシリーズ 形F3SN-Bシリーズ 形F3SH-Aシリーズ 形F3WN-Xシリーズ 形F3ZNシリーズ	19,800	分岐コネクタ（1個）、 コネクタキャップ（1個）、 専用コード（2m）、 プラグ付き専用コード（0.3m）、 取扱説明書

- ご注文の前に、当社の最新の「センサ総合カタログ」に掲載されている「ご注文に際してのご承諾事項」を必ずお読みください。
- 本誌は主に機種のご選定に必要な内容を掲載し、ご使用上の注意事項等は掲載しておりません。
  ご使用の際には、必ず同梱されている取扱説明書をご確認のうえご使用ください。

オムロン株式会社　営業統轄事業部

東京都品川区大崎1-11-1　ゲートシティ大崎ウエストタワー14F（〒141-0032）

●営業にご用の方も、技術お問い合わせの方も、フリーコールにお電話ください。音声ガイダンスが流れますので、案内に従って操作ください。

フリーコール **0120-919-066**（クイック　オムロン）

携帯電話・PHS等移動通信からのお電話は、お手数ですが、
TEL 055-982-5015（通話料がかかります）へおかけください。

●インターネットによるお問い合わせは下記をご利用ください。　http://www.fa.omron.co.jp/contact/

カタログ番号 **SCHG-010A**　**2004年8月現在**　①YM①

© OMRON Corporation 2004　All Rights Reserved.
お断りなく仕様などを変更することがありますのでご了承ください